



### 保護者と下の子グループ

4回目の活動は、前回司会グループに依頼したホールで保護者に伝える注意事項の内容を考えて決めていきました。これまで出ていた分と他にどのようなことがあるのか考えました。  
 注意事項を考えた後は「下の子」のお手伝いに行きました。実際に乳児と触れ合う中で、関わり方や手伝い方等学びました。  
 乳児と関わることに少し緊張している子どもの姿が見られました。皆どのように関わっていけばいいのか自分なりに考えて行動し、又わからないことがあれば乳児組の保育者に「何をしたらいいですか?」と聞いていました。給食の配膳の間、手遊びをしたり、ハンカチ交換を教えてあげたり等していき、短かな時間の中でも緊張が解け乳児たちに積極的に関わっていました。 (足立)



### どうぐグループ

今回の活動は、前回に続き『木工作り』を行いました。前回までの活動を踏まえて今回は、様々な先生からアドバイスをもらって、話し合い。「それめっちゃ良いアドバイスやん」と「それいあ木に見えへん」など、アドバイスを子どもたちなりに受け入れ、良い点悪い点を、取捨選択していました。活動自体は前回の続きだったので、特に困る様子は、なかったのですが、今までと違うのは、教え合う様子や、協力する姿が、かなり多くなったことです。「ポンポンの作り方、教えてあげるや」「一緒にこれ引、張る」「それピンとのはして、切、ていくから」などの声は、年長児ならではの姿だと思います。後は、パーツを組み合わせるのみになりました。次回の活動はどうするかを話し合った時は、「アクセサリ作る?」など、次の道具作りの話をしていたが、最終的に「作っても使われなかったら嫌だから、各クラスに聞きに行こう!」という話にまとまりました。次回から、新しい道具作りに入ります。どんな道具を作るか、ぜひご注目下さい! 塩飽

### 司会グループ

第4回目の活動は、1回目の話し合いで言っていた「しんぶん作り」に取り組みました。しんぶんを作るグループと他のおてい隊のお友だちがどんな事をしているのか、様子を見に行ったりしました。まず、ひまわり組のお友だちからしんぶん作りには挑戦!! どんな事を書くのか確認し、見本を見ながら書きかけの「この字は、僕が書きたい!」や「が、読みやすくてぜひみにきてくださって書こう」と自分たちで文も考えてみました。こもす組のお友だちは、他のグループのお友だちの頑張っている姿を、自分たちで写真に撮ったり、何でこれを作っているか? など聞いていたり、紙に書いていた。次の活動は、ひまわり組のお友だちがインタビューにまわり、こもす組のお友だちは、しんぶん作りをする予定です。 (七喜)

